

# 1 沿 革

明治 11 年、現在の本庁行政棟前にある群馬会館の位置に群馬県衛生所が建てられ、衛生関係試験検査業務を行ってきたが、明治 30 年伝染病予防法の制定に伴い、伝染病病原体の分離同定業務の増加により、明治 38 年、旧庁舎の一隅に群馬県細菌検査所を設置した。

昭和 3 年、細菌検査業務の拡大に伴い、現在の県庁構内に庁舎を新築し、理化学試験業務を行うため、群馬県衛生試験所を設置した。

昭和 23 年 4 月、厚生省から「地方衛生研究所設置要綱」が通達され、これに基づいて群馬県立衛生研究所条例（昭和 24 年 11 月 4 日、条例第 49 号）を制定し、細菌検査所及び衛生試験所を統合して群馬県立衛生研究所を設置した。以後、漸次設備の拡充と人員の充実がなされた。昭和 45 年 1 月、前橋市岩神町に鉄筋コンクリート 2 階建（一部 3 階）を新築し、移転するとともに、昭和 46 年 4 月、公害に関する分析、測定および試験研究を専門的に行う機関として、群馬県公害研究センターを衛生研究所に併設し、業務を遂行してきた。昭和 47 年 5 月研究所 2 号棟を増築した。昭和 53 年 4 月、県行政組織の改正により衛生研究所と公害研究センターの統廃合を行い、施設の名称を群馬県衛生公害研究所に改称した。平成 3 年 4 月から調整機能を充実するため副所長を設置するとともに、情報収集・提供及び健康長寿科学研究の推進のために、組織機構を改め 4 部 9 課制にし、充実を図った。平成 4 年 4 月、名称を群馬県衛生環境研究所に改めた。

平成 11 年 4 月、研究所の機能強化と県民に開かれた研究所として前橋市上沖町に新築移転した。

平成 12 年 2 月、環境管理システムの国際標準規格である ISO14001 の認証を取得し、環境負荷の低減に努めると共に、地球環境の保全につながる研究を推進することを「環境方針」として公表した。

平成 13 年 9 月、インターネットホームページを開設し、情報発信機能を充実させた。

平成 14 年 4 月、感染症情報センターが県保健予防課から移管され、地方感染症情報センター機能を備えた。

平成 14 年度、研究機能を充実させるために特別研究制度を設け、4 テーマが採択され特別研究が開始された。

## 機構と職員数の変遷

組 織 の 改 正		職員数
S.24.11.4	県立衛生研究所設置	5 人
26.4.1	細菌検査係、衛生化学試験係、臨床病理係を置く	14 人
27.4.1	細菌検査係、衛生化学試験係を置く	13 人
33.4.1	課制設置(庶務化学課、細菌病理課の 2 課を置く)	12 人
43.4.1	庶務課、化学課、細菌病理課の 3 課を置く	20 人
45.4.1	庶務課、細菌病理課、公害化学課、食品化学課の 4 課を置く (前橋市岩神町 3-21-19 に移転)	29 人
46.4.1	部制設置(庶務課、生物研究部、環境研究部の 1 課 2 部)公害研究センター(試験検査部の 1 部制)を衛生研究所に併設	45 人
53.4.1	衛生研究所と公害研究センターの統合を行い、衛生公害研究所と改称、庶務課、疫学情報室、微生物部、環境保健部、食品薬品部、生活環境部の 1 課 1 室 4 部を置く	45 人
55.4.1	事務部設置、1 課 1 室 5 部 [事務部(庶務課)、疫学情報室、微生物部、環境保健部、食品薬品部、生活環境部]	45 人
H. 3.4.1	副所長を置くとともに 4 部 9 課制、管理部(総務課、企画情報課)、保健科学部(長寿科学課、細菌課、ウイルス課)、生活科学部(食品化学課、衛生化学課)、環境科学部(大気課、水質課)衛生環境研究所と改称	42 人
4. 4.1	(前橋市上沖町 378 番地に移転)	43 人
11. 4.1		44 人
12. 4.1		43 人
13. 4.1	保健科学部長寿科学課を同健康科学課と改称	40 人
14. 4.1		41 人
15. 4.1	5 グループ制(総務企画、調査研究、微生物、健康科学、環境科学)とするとともに、附置機関として「食品安全検査センター」を設置	49 人

平成 15 年 2 月、初期の目的が達成されたため ISO14001 の登録期限をもって終了した。

平成 15 年 4 月、組織改正により 5 グループ制となった。さらに、生産から流通・消費に至るまで一元的な検査体制の整備を図るため衛生環境研究所の附置機関として「食品安全検査センター」を設置した。

平成 16 年 4 月、4 グループ制となった。さらに、より効率的な監視指導・施策等を推進するため、附置機関であった「食品安全検査センター」を独立した専門機関とした。

平成 17 年 4 月、組織改正により「感染症情報センター」を「感染制御センター」として保健科学グループから独立させ、機能強化を図った。

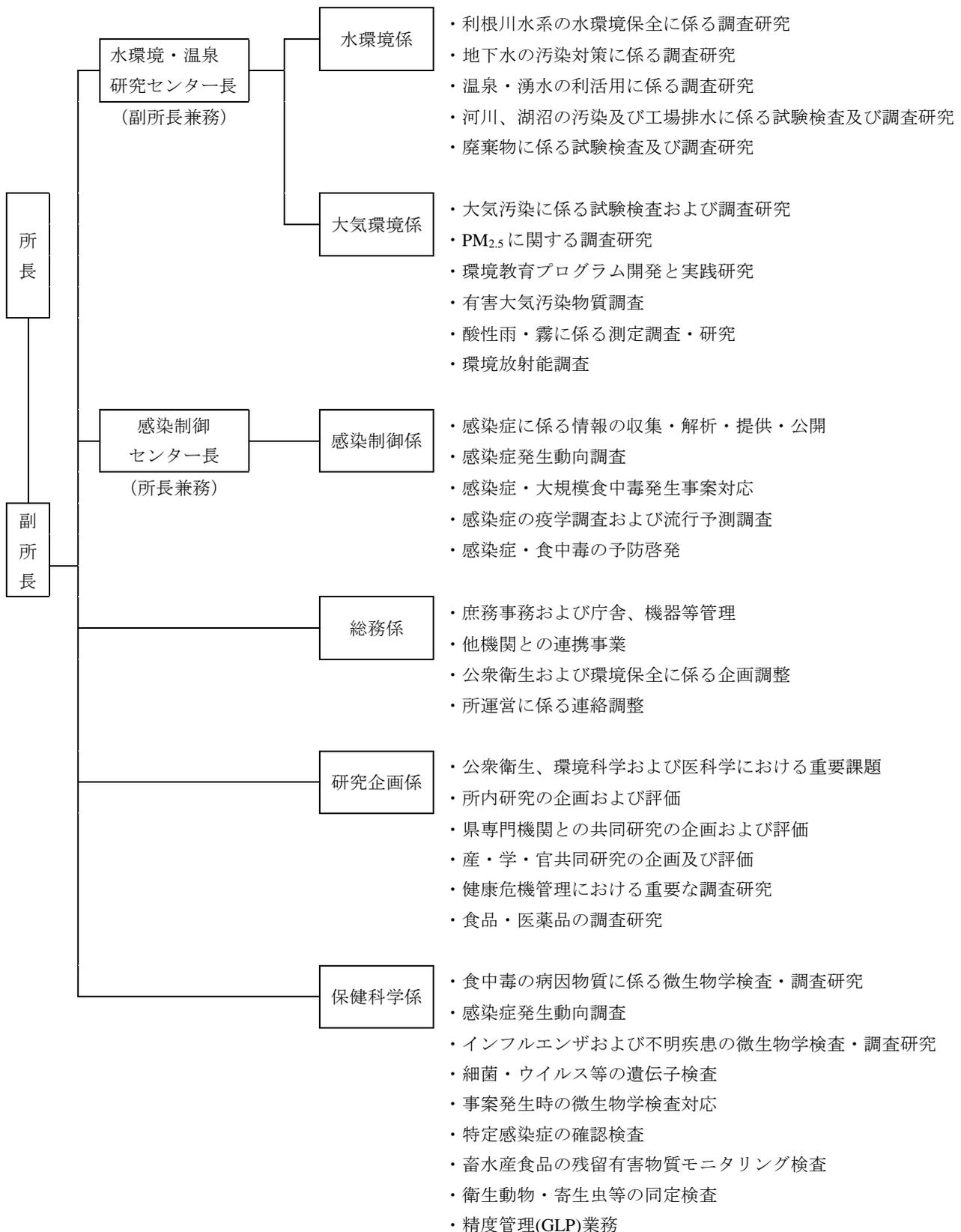
平成 18 年 4 月、環境科学グループの業務を発展させ、県内の水資源を総合的に調査研究するために「水環境研究センター」を設置し、センター内に「水資源・環境グループ」を設置した。また、「感染制御センター」内に「感染制御グループ」を設置し、機能強化を図った。

平成 18 年 10 月 1 日、組織改正により「水環境研究センター」を「水環境・温泉研究センター」とし温泉研究体制の充実を図った。

平成 20 年 4 月、組織改正により、今までのグループ制が係制に改正された。併せて、水資源・環境グループが水環境係と大気環境係に分割された。さらに、総務企画グループが総務係に、調査研究グループが研究企画係になった。

16.4.1	4 グループ制(総務企画、調査研究、保健科学、環境科学)とするとともに「食品安全検査センター」が独立	30 人
17.4.1	1 センター(感染制御)、4 グループ制(総務企画、調査研究、保健科学、環境科学)とする	28 人
18.4.1	2 センター(水環境研究、感染制御)、5 グループ制(水資源・環境、感染制御、総務企画、調査研究、保健科学)とする	29 人
18.10.1	2 センター(水環境・温泉研究、感染制御)、5 グループ制は変わらず	30 人
19.4.1	2 センター(水環境・温泉研究、感染制御)、5 グループ制は変わらず	26 人
19.10.1	2 センター(水環境・温泉研究、感染制御)、5 グループ制は変わらず	27 人
20.4.1	グループ制から係制に組織改正水資源・環境グループが水環境係と大気環境係になり 2 センター、6 係制(水環境、大気環境、感染制御、総務、研究企画、保健科学)となる	27 人
21.4.1	2 センター(水環境・温泉研究、感染制御)、6 係制は変わらず	28 人
22.4.1		30 人
23.4.1		29 人
24.4.1		28 人
25.4.1		27 人
26.4.1		26 人
28.4.1		27 人
29.4.1		26 人
30.4.1		27 人
31.4.1		28 人
R2.4.1		30 人

## 2 組織と業務内容 (令和3年4月1日)



### 3 職員一覧（令和3年4月1日）

所 長 猿 木 信 裕  
 副 所 長 柰 代 和 隆  
 次 長 久 保 田 幸 雄  
 主席研究員（研究企画係長） 塩 野 雅 孝  
 主席研究員（水気環境係長） 田 子 博

○ 水環境・温泉研究センター

センター長 (副所長兼務)

◎ 水環境係

係 長 (主席研究員兼務)  
 主 任 梅 澤 真 一  
 主 任 宇 野 悠 介  
 技 師 八 木 千 聖  
 技 師 吉 野 有 希 菜  
 副主幹専門員 町 田 仁

◎ 大気環境係

係 長 熊 谷 貴 美 代  
 技 師 坂 本 祥 一  
 技 師 友 松 瑛 里

○ 感染制御センター

センター長 (所長兼務)

◎ 感染制御係

主任研究員(総括)(係長) 池 田 美 由 紀  
 独立研究員 青 木 恵 美 子  
 技 師 堀 越 絢 乃  
 技 師 関 亜 佑 美

◎ 総務係

係 長 (次長兼務)  
 主 幹 石 川 好 美  
 主 幹 熊 井 し の ぶ  
 主 任 室 川 由 布 子  
 主幹専門員 小 倉 平 路

◎ 研究企画係

係 長 (主席研究員兼務)  
 独立研究員 塚 越 博 之  
 独立研究員 齊 藤 由 倫

◎ 保健科学係

主任研究員(総括)(係長) 井 上 伸 子  
 独立研究員 黒 川 奈 都 子  
 主 任 篠 田 大 輔  
 技 師 齋 藤 麻 理 子  
 技 師 高 橋 裕 子  
 技 師 島 田 諒  
 技 師 小 川 麻 由 美

職種別職員数

	医師	獣医師	薬剤師	化学	臨床検査技師	事務	計
所 長	1						1
副 所 長		1					1
次 長						1	1
主席研究員		1		1			2
水 環 境 係			1	4			5
大気環境係				3			3
感染制御係					4		4
総 務 係						4	4
研究企画係			1	1			2
保健科学係		2	1		4		7
	1	4	3	9	8	5	30

## 4 決算（令和2年度歳出目、節別調書）

（単位：千円）

予算主管課	人事課	財産有効活用課	総務事務管理課	健康福祉課	健康福祉課	保健予防課	保健予防課	業務課	小計①	
	目名	人事管理費	財産管理費	総務事務管理費	健康福祉総務費	衛生環境研究所費	結核等予防対策費	感染症対策費		温泉保護指導費
報酬				2,608	2,913				5,521	
職員給与	2,551					115,963			118,514	
職員手当	13,387			110		66,636			80,133	
共済費	1,020			8		39,580			40,608	
報償費						77		91	168	
旅費				74		161		11	246	
交際費									0	
需用費				7,105	31,850		476	28,591	84	68,106
食糧費									0	
その他需用費				7,105	31,850		476	28,591	84	68,106
役務費						905	22	687		1,614
委託料			401	1,372	15,171			593		17,537
使用料及び賃借料					2,173					2,173
工事請負費		4,829						286		5,115
備品購入費				710	7,761			43,159		51,630
負担金補助及び交付金				16	321					337
公課費						38				38
合計	16,958	4,829	401	12,003	283,549	498	73,418	84	391,740	

（単位：千円）

予算主管課	食品・生活衛生課	食品・生活衛生課	食品・生活衛生課	食品・生活衛生課	環境保全課	廃棄物・リサイクル課	地域企業支援課	小計②	合計①+②
	目名	生活衛生費	食品衛生費	水道整備費	食品安全対策費	環境保全対策費	産業廃棄物対策費		
報酬					876			876	6,397
職員給与								0	118,514
職員手当								0	80,133
共済費						3		3	40,611
報償費								0	168
旅費						15	1	16	262
交際費								0	0
需用費	136	1,620	328	179	7,700	183	308	10,454	78,560
食糧費								0	0
その他需用費	136	1,620	328	179	7,700	183	308	10,454	78,560
役務費					2,535			2,535	4,149
委託料								0	17,537
使用料及び賃借料					5,124			5,124	7,297
工事請負費								0	5,115
備品購入費					4,748			4,748	56,378
負担金補助及び交付金							120	120	457
公課費								0	38
合計	136	1,620	328	179	21,001	183	429	23,876	415,616

## 5 主要備品一覧

備 品 名	メーカー・型式	導入年度	用 途
蛍光顕微鏡	オリンパス光学工業 (株)	1998	微生物等の検鏡
ECD 付ガスクロマトグラフ	横河, HP6890	1999	PCB の分析
モニタリングポスト	Aloka, MAR-22	2006	環境放射能調査
ジュネティックアナライザー	Applied Biosystems, 3130	2007	遺伝子の DNA 塩基配列解析
ガスクロマトグラフ質量分析計	Agilent, 7890A/5975C	2007	残留農薬等の分析
ICP-MS	Agilent, 7500CX	2008	有害大気汚染物質の分析
分光光度計	島津, UV-1800	2008	TP、Cr <sup>6+</sup> 等の測定
マクロウェーブ分解装置	Multiwave 3000	2008	重金属の前処理
リアルタイム PCR 装置	Applied Biosystems, 7500Fast	2009	ウイルス検査
リアルタイム PCR 装置	Applied Biosystems, StepOne Plus	2009	ウイルス検査
検体濃縮装置	MGS-HEAT	2009	検体の濃縮
ガスクロマトグラフ質量分析計	Agilent, 7890A/5975C GC/MSD	2011	水中農薬等測定
純水製造装置	日本ミリポア, Integral 5S	2011	水質分析業務・調査研究
純水製造装置	日本ミリポア, Integral 10L	2011	環境放射能調査
Ge 半導体検出器波高分析装置	Seiko, EG&G	2011	環境放射能調査
イオンクロマトグラフ	日本ダイオネクス(株), ICS-1100	2012	河川水等の分析
Ge 半導体検出器波高分析装置	Seiko, EG&G 製	2012	環境放射能調査
PM <sub>2.5</sub> フィルター秤量用装置	ザ・ルトリス・マトロクス・ジャパン	2013	PM <sub>2.5</sub> の秤量
熱分離・光学補正式炭素分析計	DRI, 2001A OC/EC 型	2013	PM <sub>2.5</sub> の炭素成分分析
リアルタイム PCR 装置	Roche, LightCycler® 2.0 (DX400)	2014	ウイルス検査
高速液体クロマトグラフ	Agilent, 1260 Infinity	2014	有害化学物質・残留農薬等の分析
マイクロ波試料前処理システム	マイルストーン, ETHOS UP	2015	PM <sub>2.5</sub> 重金属の前処理
次世代シーケンサー	Illumina, Miseq	2016	DNA 大量同時並列解析
ジュネティックアナライザー	Applied Biosystems, 3500-250BA01	2016	遺伝子の DNA 塩基配列解析
ヘッドスペース GCMS	島津製作所, GCMS-QP2020	2017	水中揮発性有機化合物測定
ICP-MS	Agilent, 7800	2018	有害化学物質の分析
大気中 VOC 分析装置	Agilent, 7890A/5975C+Enthech 7200	2018	有害大気汚染物質の分析
QIAcube Connect	QIAGEN, 9002864	2019	病原体遺伝子の抽出
QuantStudio 5 Real-Time PCR System	Thermo Fisher Scientific, A28136	2019	ウイルス検査
SeqStudio Genetic Analyzer System	Thermo Fisher Scientific, A35644	2020	遺伝子の DNA 塩基配列解析
EZ1 Advanced XL	QIAGEN, 9002123	2020	ウイルス遺伝子の抽出
QIAxcel Advanced System	QIAGEN, 49191-02	2020	DNA フラグメントの解析

## 6 学会・研究会および会議への出席

### (1) 学会および研究会への出席

年月日	学会および研究会の名称	開催地	出席者
2020.6.4-5	がん登録部会	WEB	猿木
2020.6.5	日本がん登録協議会総会	WEB	猿木
2020.6.16	令和2年度第1回(通算11回)がん登録部会	WEB	猿木
2020.9.2	がん登録・情報分析検討部会	前橋市	猿木
2020.9.14-10.4	第61回大気環境学会年会	誌上開催	熊谷、坂本
2020.9.16-18	第31回大会廃棄物資源循環学会研究発表会	WEB	齋藤(由)
2020.9.24-25	第67回北関東医学会総会	前橋市	猿木、塚越
2020.10.13	前橋ロータリークラブ新型コロナ講演会	前橋市	猿木
2020.10.20	第79回日本公衆衛生学会総会2020	WEB	猿木
2020.10.20	地方衛生研究所研修フォーラム	WEB	猿木
2020.11.19	第47回環境保全・公害防止研究発表会	誌上開催	熊谷、吉野
2020.12.1	令和2年度全国環境研協議会関東甲信静支部大気専門部会	誌上開催	坂本
2020.12.4	群馬県分析研究会第45回研究発表会	WEB	宇野
2021.2.17	第36回全国環境研究所交流シンポジウム	WEB	木村、熊谷
2021.2.23	群馬大学地域貢献シンポジウム「新型コロナウイルス感染症への対応」	WEB	猿木
2021.3.3	令和2年度海洋プラスチックごみ学術シンポジウム	WEB	宇野
2021.3.22	令和2年度(第8回)群馬県地域保健研究発表会	前橋市	齋藤(麻)

## (2) 会議

年月日	会議の名称	開催地	出席者
2020.6.5	日本がん登録協議会理事会会議	WEB	猿木
2020.6.6	日本水環境学会関東支部総会	WEB	田子
2020.6.9	II型共同研究気象解析班会合(PM <sub>2.5</sub> )	WEB	田子
2020.6.16	関東地方大気環境対策推進連絡会微小粒子状物質合同調査会議 第1回会議	書面開催	熊谷、坂本
2020.7.2	日本がん登録協議会臨時理事会会議	WEB	猿木
2020.7.13	研究会議(伊藤班)	WEB	猿木
2020.7.14	令和2年度地方衛生研究所全国協議会臨時総会	WEB	猿木
2020.7.14	令和2年度地方衛生研究所全国協議会ブロック長等会議	WEB	猿木
2020.8.24	「病原体ゲノミクスを基盤とした病原体検索システムの利活用に係る研究」研究会議(黒田班)	WEB	猿木
2020.8.26	東京都令和2年度第1回大気環境モニタリングに関する検討会	書面開催	熊谷
2020.8.27	令和2年度地方衛生研究所全国協議会 第2回理事会・総会	WEB	猿木
2020.9.18	「愛玩動物由来人獣共通感染症に対する検査及び情報共有体制の構築」研究会議(前田班)	WEB	塚越
2020.9.18	「ウイルス性下痢症の網羅的分子疫学・流行予測ならびに不顕性感染実態解明に関する研究」研究会議(村上班)	高崎市	猿木、塚越
2020.9.29	II型共同研究(化学物質)全体ミーティング	WEB	梅澤、宇野
2020.10.6	「新興・再興エンテロウイルス感染症の検査・診断・治療・予防法の開発に向けた研究」研究会議(清水班)	WEB	猿木、塚越、齋藤(麻)
2020.10.7	日本がん登録協議会委員会会議	WEB	猿木
2020.10.19	令和2年度地方衛生研究所全国協議会学術委員会	WEB	猿木
2020.10.19	令和2年度地方衛生研究所全国協議会精度管理部会	WEB	猿木
2020.10.19	第71回地方衛生研究所全国協議会総会	WEB	猿木
2020.10.27-29	「病原体ゲノミクスを基盤とした病原体検索システムの利活用に係る研究」に係る次世代シーケンサー技術研修会	東京	塚越
2020.10.27-11.10	令和2年度全国疫学情報ネットワーク構築会議「新型コロナウイルス感染症の現状と展望」	WEB	永井
2020.10.29	関東地方大気環境対策推進連絡会微小粒子状物質合同調査会議 第2回会議	WEB	坂本
2020.11.12	令和2年度大気環境常時監視管理委託業務 受託者向け合同説明会	WEB	坂本
2020.11.18	厚生労働科学特別研究事業「地方衛生研究所における病原体検査体制、サーベイランス対応の状況と課題」研究会議(調班)	WEB	猿木、藤田、塚越
2020.11.24	令和2年度地域保健総合推進事業に係る関東・甲・信・静ブロック地域専門家会議	さいたま市	塚越
2020.11.25	第15回厚生科学審議会 がん登録部会	WEB	猿木
2020.12.1	環境研究総合推進費アドバイザーボード会合	つくば市	熊谷、田子
2020.12.7	日本がん登録協議会理事会会議	WEB	猿木
2020.12.23	関東地方大気環境対策推進連絡会微小粒子状物質合同調査会議 第3回会議	WEB	熊谷、坂本
2020.12.23	令和2年度環境測定分析統一精度管理関東甲信静ブロック会議	WEB	宇野
2021.1.9	日本水環境学会関東支部幹事会	WEB	田子
2021.1.21	第2回地衛研ブロック長会議	WEB	猿木
2021.2.9	日本がん登録協議会理事会会議	WEB	猿木
2021.2.12	令和2年度群馬県環境審議会水質部会	前橋市	梅澤
2021.2.18	環境省VOC自動測定の今後の在り方に関する意見交換会	WEB	熊谷
2021.2.22	厚生労働科学特別研究事業「地方衛生研究所における病原体検査体制、サーベイランス対応の状況と課題」研究会議(調班)	WEB	猿木、藤田、塚越
2021.2.22	関東地方大気環境対策推進連絡会微小粒子状物質合同調査会議 第4回会議	書面開催	熊谷、坂本

年月日	会議の名称	開催地	出席者
2021.2.26	研究会議(伊藤班 J-CIP)	WEB	猿木
2021.3.1	II型共同研究モデルG班会合	WEB	田子
2021.3.3	令和2年度大気環境における放射性物質の常時監視に関する評価検討会	WEB	木村
2021.3.4	日本がん登録協議会データ利用会議	WEB	猿木
2021.3.5	II型共同研究成分班会合	WEB	田子
2021.3.11	II型共同研究瀬戸内G班会合	WEB	田子
2021.3.15	II型共同研究リーダー会合	WEB	田子、熊谷
2021.3.15	II型共同研究(PM <sub>2.5</sub> )リーダー会合	WEB	田子、熊谷
2021.3.16	II型共同研究(PM <sub>2.5</sub> )Ox・PMグループ会合	WEB	田子、熊谷、坂本
2021.3.16	II型共同研究Ox・PM班会合	WEB	田子、熊谷、坂本
2021.3.22	日本がん登録協議会安全管理企画提案会	WEB	猿木
2001.3.24	II型共同研究(化学物質)全体ミーティング	WEB	梅澤
2021.3.25	II型共同研究Ox、NOx班会合	WEB	田子
2021.3.27	日本水環境学会関東支部幹事会	WEB	田子
2021.3.29	II型共同研究分析班会合	WEB	田子

### (3) 研修会への出席

年月日	研修会の名称	開催地	出席者
2020.9.25	令和2年度予防接種従事者研修会	東京	大場
2020.11.24	放射線の人体影響概論(オンライン研修併設講座)	WEB	木村
2020.12.1	ぐんまDMAT先遣隊「ブラッシュアップ研修」避難所の感染症対策、災害時の生活等を支える法律・諸制度	前橋市	島田、堀越
2001.1.14-15	令和2年度化学物質環境実態調査 環境化学セミナー	WEB	吉野
2001.1.14	令和2年度嗅覚測定法研修会	前橋市	齊藤(由)、木村
2021.2.9-10	令和2年度希少感染症診断技術研修会	WEB	篠田、中野
2021.3.15-17	令和2年度検査機関に対する検査能力・精度管理等の向上を目的とした講習会(地衛研基礎講習)	WEB	高橋

### (4) その他

年月日	名称	開催地	出席者
2020.5.19, 26	群馬大学医学部医学科微生物学実習(ウイルス学)	前橋市	柰代、塚越、齋藤(麻)
2020.8.27	群馬バース大学講義(微生物学)	高崎市	塚越
2020.9.12	環境教育講演「大気汚染についてPM <sub>2.5</sub> 測定と大気汚染の現状」<前橋高校>	前橋市	熊谷、齊藤(由)
2020.9.25, 10	環境教育「大気の汚れを調べよう」<前橋市立筑井小学校>	前橋市	熊谷、齊藤(由)
2020.10.12	第1回エコ・リーダーズセミナー「環境放射線について」	渋川市	木村、齊藤(由)
2020.11.14	環境教育「きれいな水ってなんだろう」<イオンチアーズクラブ>	高崎市	梅澤、吉野
2020.11.26	第2回エコ・リーダーズセミナー「悪臭について」	渋川市	木村、齊藤(由)
2020.12.11	第1回エコ・リーダーズセミナー「大気汚染について」	渋川市	熊谷、齊藤(由)
2020.11.11	アカデミックキャンプ「水質検査、マイクロプラ、放射線」<伊勢崎市立四ツ葉学園>	伊勢崎市	田子、齊藤(由)、宇野